



寒地稲作成功150周年の節目の年を迎え、中山久蔵翁が北海道の稲作発展に尽力した偉業を顕彰するとともに、久蔵翁の精神や志を学び、後世に伝承することで、今後の人づくり、まちづくりに寄与する機会とします。



参加無料
(要申込み)
定員400名
(先着)

参加者全員に
「赤毛」米1合プレゼント

*久蔵翁の故郷・大阪府太子町と中継を繋ぎながら実施します

日時

令和5年(2023)

9月23日(祝・土) 14:00~

13:00~ 開場 ホワイエで赤毛米を使ったお菓子等の試食ができます

13:40~ オープニングセレモニー 花笠笠踊り・広島音頭・相撲甚句の披露

会場

北広島市芸術文化ホール(花ホール)

〒061-1121 北広島市中央6丁目2-1

申込み

電話かメール(8月1日~9月20日まで)

申し込み先: エコミュージアムセンター知新の駅

☎011-373-0188 ✉emc@city.kitahiroshima.lg.jp



中山久蔵翁、明治の寒地稲作
挑戦から日本が誇る米どころへ

趣旨説明

~中山久蔵翁、明治の寒地稲作挑戦から日本が誇る米どころへ~について

寒地稲作成功150周年記念事業実行委員会 委員長 橋本 博 氏

基調講演

北の大地における「皇国の米」と中山久蔵

元酪農学園大学非常勤講師・博士(文学) 郡司 美枝 氏

特別リレートーク

島松駅通所の明治天皇—明治14年(1881)9月2日

明治神宮国際神道文化研究所研究推進課

主任研究員 打越 孝明 氏

北海道のお米と島松沢の将来について

~赤毛からゆめぴりかへの軌跡~

認定特定非営利活動法人 クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会

理事長 藤田 久雄 氏

株式会社アジア地域連携研究所

研究部長 遠藤 卓也 氏

その他

花笠笠踊り、広島音頭、相撲甚句、西部小学校・西部中学校の子どもたちによる太子町視察発表など、みどころ盛りだくさん!

[主催]

北広島市 北広島市教育委員会

寒地稲作成功150周年記念事業実行委員会

[お問い合わせ]

北広島市エコミュージアムセンター知新の駅

北海道北広島市広葉町3丁目1番地 ☎011-373-0188



この事業はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。

